キャラクター名
テオドール・ニシゾノ

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン エグザイル	ワークス	何でも屋	カヴァー	孤児院のスタッフ
オプショナル		年齢	17	性別	男
覚醒	償い	衝動	闘争	初期侵食率	38 %
出自	孤児院（自作）	経験	トラウマ	邂逅	玉野椿

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	3	1		8
感覚	2	0	0			2
精神	1	0	0			1
社会	2	0	0			2

HP	37
行動値	17
(非装備時)	17
戦闘移動	22
全力移動	44

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			ＲＣ			交渉		
回避	7		知覚	2		意志	6		調達	8	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	6	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
杖（高速震動ブレード相当）	白兵	8r+1	2	12		マイナーで溜めてからのみ使用可能
闘争の疾駆（100以上）	白兵	8r+1	2	20		《コンセントレイト》《命の剣》。C値7。コスト5
怒涛の疾駆（100以上）	白兵	3r+1	2	50		《コンセントレイト》《命の剣》《マシラのごとく》。C値7。コスト10。1回/シナリオ
		0				《浸透撃》でガード不可。コスト+2。1+1（100%）回まで

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：手配師	
コネ：噂好きの友人	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
孤児院の子ども達	P 溺愛	N 疎外感		
七海弓花	P 友情	N 悔悟		
アムリタ	P 感服	N 不快感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 20	残り財産P： 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：エグザイル	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：C値-LV（下限7）								
命の剣	1	3	メジャー	武器	-	対決	100↑	
効果：攻撃力を+【肉体】								
マシラのごとく	2	5	メジャー	-	単体	対決	80↑	
効果：攻撃力+[LV×10]、ダイス-5。1回/シナリオ								
浸透撃	1	2	メジャー	武器	単体	対決	-	
効果：ガード不可化。LV回/シナリオ								
獅子奮迅	1	4	メジャー	武器	範囲（選択）	対決	-	
効果：対象を範囲（選択）に変更。LV回/シナリオ								
エンジェルボイス	1	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果：対象の次のメジャーのC値-1（下限6）、ダイス+LV								
風の渡し手	2	3	メジャー	-	[LV+1]体	-	-	
効果：<交渉>の対象を増加。1回/シーン								
リフレックス：ハヌマーン	3	2	リアクション	至近	自身	-	-	
効果：C値-LV（下限7）								
アクロバット	3	2	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果：回避のダイス+LV								
先手必勝	4	基本4	常時	至近	自身	自動	-	
効果：行動値+[LV×3]								
軽功	★	-	常時	至近	自身	自動成功	-	
効果：壁面でも水面でも走れる								
擬態の仮面	★	-	メジャー	至近	自身	自動成功	-	
効果：<知覚>で変装する								
七色の声	★	1	メジャー	至近	自身	自動成功	-	
効果：<知覚>で声を変える								

幼少期に事故で親を亡くした孤児。孤児院で他の子ども達を養いながら高校に通っている。「あし〇が育〇会」にはお世話になったりボランティアに行ったり。
ただ、それだけではいろいろ足りないので何でも屋の真似事をしている。基本1件1万円、応相談。
オーヴァードには、以前孤児院の子どもが不良にいじめられているところを目撃し激昂した時に覚醒。相手を3/4殺しくらいにしてしまい、自身もジャームに堕ちかけたのでかなりのトラウマになっている。そこで玉野椿の下で必死に制御を覚えた。
オーヴァードに関わること自体が本音では嫌だが、UGNは払いがいいのでイリーガルとしての仕事も受けている。

オーヴァードに対する考えは「怖いからなるべく関わりたくない。特に自分がジャームに堕ちてしまうのが怖い」。
そんなテオがオーヴァード事件に関わるのは、金もあるが、孤児院の子ども達や友達が巻き込まれるのはもっと嫌だから。
ある意味、事勿れ主義に陥っている現在のUGNの思想に最も合致した考え。
オーヴァードの数を増やし、日常を壊そうとしているFHは、理解不能の存在。

UGNの関係者は、人格的には好ましく思っていても、オーヴァードに関わっている時点で隔意を感じている。
「非日常」を共に戦う仲間にはなり得ても、「日常」を共に享受する友人とはどうしても考えられない。

棒術は護身術として「あし〇が育〇会」の企画で来た警察官から習った。名前は「飛緋流護身棒術」。
現在使っている杖はUGNからの支給品。折りたたみ可能で頑丈、ちと重い。
普段は防御用にしか使わないのだが……
最近、UGNから「攻撃モード」を導入した新型を支給された（ルール的には高速振動ブレード）。
付属パーツで「防御モード」を発揮出来るようになるが、数回戦闘に使うと壊れてしまう（ルール的には常備化していないパリィシールド）。
UGNの技術部からは、装備のテスト役として懇意にしている（コネ：手配師）。
最近、高機動モードなるものが開発されているとかいないとか（風斬糸）。